



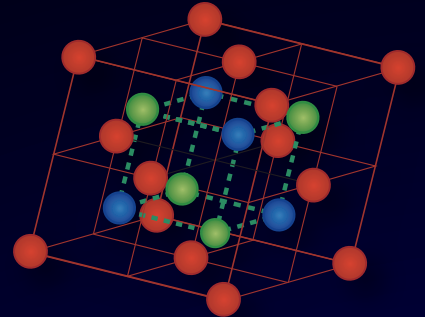
科学研究費・基盤研究 (S) 成果報告会

規則合金スピントロニクス材料の新展開

日時：2018年1月30日(火)

場所：東北大学金属材料研究所 2号館 講堂

参加費無料・事前申込不要



プログラム

- 10:00 Opening Address 高梨弘毅 (東北大・基盤 S 代表者)
- 10:20 ホイスラー合金を用いた CPP-GMR 素子高出力化のための材料探索
窪田崇秀 (東北大・基盤 S 研究者)
- 10:50 ホイスラー合金のハーフメタル特性に対する非化学量論組成の影響と
スピントロニクスデバイスへの応用 植村哲也 (北大)
- 11:20 ホイスラー合金 CPP-GMR のリードセンサー実用化へ向けた材料研究
中谷友也 (物材機構)

昼食

- 13:10 規則合金薄膜におけるスピнкаロリトロニクス
水口将輝 (東北大・基盤 S 研究者)
- 13:40 CoFe 系合金を用いた高効率熱スピン注入
木村 崇 (九大)
- 14:10 Atomistic simulations of spin caloritronic properties of
complex magnets Joseph BARKER (東北大・基盤 S 研究者)
- 14:40 第一原理計算に基づく規則合金スピントロニクス材料の設計
辻川雅人 (東北大・基盤 S 研究者)

休憩

- 15:20 高垂直磁気異方性と低ダンピング定数を示すマンガン合金ナノ薄膜
水上成美 (東北大)
- 15:50 単原子層積層制御した Co/Ni 人工格子の構造と磁気特性
関 剛斎 (東北大・基盤 S 研究者)
- 16:20 正方晶 FeCo 基合金薄膜の一軸磁気異方性
長谷川 崇 (秋田大)
- 16:50 Closing Remarks 高梨弘毅 (東北大・基盤 S 代表者)

http://magmatelab.imr.tohoku.ac.jp/kiban_S_WS.html

問合せ先：関 剛斎 (東北大金研：go-sai@imr.tohoku.ac.jp)

